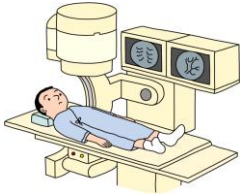




体外衝撃波結石破碎術(2回目以降)を受けられる患者さんへ

	患者氏名:	主治医:	受け持ち看護師:
月日 項目	前日	当日	翌日
達成目標	・オリエンテーション内容を理解できる	・症状出現時は知らせることができる	・症状出現時は知らせることができる
点滴・内服・処置	・何もありませんが、状態によっては検査が追加されることがあります 	・点滴: 朝から開始します (問題なければ夕食後に抜けますが、発熱や腹部症状がある場合は続くことがあります) ・内服: 起床時に少量の水で内服します (検査当日は医師の指示があるまで食べたり飲んだりできません。低血糖予防のため血糖降下薬は内服しません) ・更衣: 点滴をする前に検査着に着替えます ・その他: 貴金属、アクセサリ、義歯は外します	・朝、採血があります 
治療	・特にありません	・ESWLを行います(時間は分かり次第お伝えします)	・特にありません
活動・安静度	・特に制限はありません	・検査中に鎮静剤を使用するので、病室に帰っても目が覚めるまではベッド上で安静にします。検査後は鎮静剤の影響でふらつくことがあります。転倒予防のため、初めて歩く時は必ず看護師が付き添いますので、ナースコールでお知らせ下さい	・特に制限はありません
食事	・特に制限はありません	・医師の指示があるまで食べたり飲んだり出来ませんが、問題なければ夕方より食事が開始となります	・特に制限はありません
清潔	・特に制限はありません	・状態に合わせて、シャワー、体拭きを行います	
排泄	・特に制限はありません	・血尿がでる場合がありますので、血尿が出た時は教えてください	
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	・ESWLのオリエンテーションを行います	・治療後、発熱や疼痛などの症状が現れることがあります。解熱剤や鎮痛剤を使用出来ますので、症状があるときはすぐに看護師へお伝えください	

この経過表は検査前後のおおよその経過をお知らせするものです。
諸所の理由で経過通りにいかない場合もありますことをご了承下さい。